

【学力検査等科目】

専攻名	コース名	基礎科目	外国語	口頭試問及び専門科目
数学情報科学	情報科学	数学		<p>【口頭試問】全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問では、希望教育研究領域の志望理由、卒業研究内容、大学院での研究計画、修了後の予定などについての質疑応答をします。</p> <p>【専門科目】以下の分野から出題します。 ・情報数学〔離散数学、確率・統計〕 ・計算機・論理設計〔ブール代数、組合せ論理回路、順序回路、計算機構成、ネットワーク〕 ・プログラミング・アルゴリズム〔アルゴリズム設計、データ構造〕</p>
地球環境科学	リモートセンシング			<p>【専門科目】専門科目の筆記試験はありません。事前に現在取り組んでいる研究（卒論等の内容）又はこれから取り組みたいと思っている研究について、A4用紙2ページの資料を作成し、持参してください。その資料の内容及び学部等での履修内容を踏まえて大学院での研究計画に関して、志望動機、環境リモートセンシングに関する基礎知識、研究意欲、修了後のキャリアデザイン等を含めて口頭試問による学力検査を行います。</p>
	都市環境システム			<p>【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。口頭試問の際、大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を10部）等を持参してください。</p> <p>【専門科目】以下の8科目から各1問ずつ出題される8問のうち、任意の2問を検査場で選択してください。 ①都市計画・住環境計画、②都市建築デザイン、③構造力学・材料力学、④振動工学・防災工学、⑤環境エネルギー工学、⑥環境化学工学、⑦情報処理・情報理論、⑧システム数理・確率統計</p> <p>【面接】面接の際、大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を10部）等を持参してください。</p>
先進理化学	物質科学		英語	<p>【口頭試問】全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問では、卒業研究及びそれに関する内容・大学院での研究計画についての質疑応答をします。口頭試問の際、卒業研究又は大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を10部）等を持参してください。</p> <p>【専門科目】数学〔微積分学、線形代数〕、物理〔電磁気学、力学、量子力学、物性物理学〕、化学〔無機化学、有機化学、物理化学、熱力学〕等に関する内容から出題します。希望領域によらず指定された問題数を選択してください。</p>
	共生応用化学		TOEIC, TOEFLのスコアを換算して、英語の得点としますので、筆記試験は行いません。換算方法については、配点表のシートを参照してください。	<p>【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。</p> <p>【専門科目】無機化学、分析化学、物理化学、有機化学、高分子化学の各分野からそれぞれ1題ずつ、合計5題出題します。出題される5題すべてを解答してください。</p>
創成工学	建築学			<p>【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。口頭試問の際、大学院での研究計画に関する資料（A4サイズ用紙1枚を10部）等を持参してください。</p> <p>【専門科目】次に掲げる9科目A1～A6、B1～B3のうち、5科目を選択してください。 A1. 建築史、A2. 都市計画、A3. 建築計画、A4. 建築設計、A5. 建築環境・設備、A6. 建築構法・生産、 B1. 構造力学、B2. 構造解析、B3. 構造設計・材料 なお、選択する5科目は、 (i)第1志望及び第2志望の指導教員が指定する科目 (ii)B1～B3のうち1科目以上 を必ず含むようにしてください。</p>
	イメージング科学			<p>【専門科目】専門科目の筆記試験はありません。卒業研究の概要及び大学院の研究計画に関して、事前に準備したスライド又はビデオなどを用いて説明してもらい、それに関する質疑応答を行います。また、イメージング科学に関する基礎知識について、口頭試問による学力検査を行います。</p>
創成工学	デザイン			<p>【口頭試問】全員が対象です。受験しないと失格になります。口頭試問の際、現在取り組んでいる研究・制作について（ただし、現在研究・制作を行っていない場合は、これまでに取り組んだ代表的な研究・制作について）記した研究報告書（A4サイズ用紙縦：横書き）を5部持参してください。</p> <p>【専門科目】専門科目は、共通科目と選択科目の2科目によって構成されています。 ・共通科目：デザイン全般に関わる基礎的な素養を問います。 ・選択科目：デザインに関する展開力を問います。以下の分野から出題される問題のうち、任意の1問を検査場で選択してください。 ①インダストリアルデザイン、②構造・材料、③コミュニケーションデザイン、④人間工学、⑤デザイン心理学、⑥環境デザイン、⑦デザイン論・デザイン史</p>

専攻名	コース名	基礎科目	外国語	口頭試問及び専門科目	
基幹工学	機械工学	/	英語 TOEIC, TOEFL のスコアを換算して、英語の得点とします。筆記試験は行いません。換算方法については、配点表のシートを参照してください。	【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。 【専門科目】以下の4科目を出題します。出題される全問を解答してください。各科目の出題範囲は、おおむね以下のとおりです。 ・機械力学（制御工学を含む）〔質点及び質点系の力学、剛体の力学、解析力学、多自由度系の振動、伝達関数と状態方程式、時間応答と周波数応答、線形フィードバック制御〕 ・材料力学〔棒の引張・圧縮・ねじり、はりの曲げ、組合せ応力、ひずみエネルギー、座屈〕 ・熱力学〔第一法則、第二法則、状態量、サイクル、エントロピー〕 ・流体力学〔ベルヌーイの定理、運動量法則、ポワズイユ流れ、ポテンシャル流れ、管路内の圧力損失、流体の静力学〕	
	医工学			数学, 物理	【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。 【専門科目】専門科目の筆記試験はありません。大学院での研究計画に関する試問や、研究と関連する専門基礎知識・素養を評価するための試問を口頭で行います。
	電気電子工学			数学, 物理	【口頭試問】学力検査の免除を希望する者のみを対象に実施します。口頭試問の結果により学力検査免除が“否”と判定されても、学力検査を受けることができます。 【専門科目】 ・電磁気学〔静電界、誘電体、電流、静磁界、磁性体、電磁誘導等を中心に出題します。〕 ・回路理論〔正弦波交流、集中定数回路、共振回路、二端子対回路、回路の諸定理、三相回路、過渡現象、分布定数回路等を中心に出題します。〕

- 注意 1 外国語（英語）科目は、筆記試験を行わずにTOEIC, TOEFL-PBT, TOEFL-iBTのうち、いずれかのスコアシート（平成27年6月以降に受験したもののみ有効）の提出に置き換えます。TOEIC-IPテスト, TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるスコアシート及びTOEIC S&W は利用できません。
- 筆記用具以外に使用できるものは、コンパス及び三角定規とします。
 - 物質科学コースの専門科目において、電卓の使用を認めます。使用する電卓は大学が貸与します。それ以外の電卓の使用は認めません。
 - 共生応用化学コースの受験者は専門科目を受験する際に電卓を持参してください。四則演算のほかは、べき乗計算、三角関数、逆三角関数、対数関数、指数関数などの初等関数作業計算にのみ限定します。プログラム機能は使用できません。なお、AC電源は利用できません。
 - 建築学コースの専門科目において、A1. 建築史, A2. 都市計画, A3. 建築計画, A4. 建築設計を選択する者は、注意1のほか、定規（目盛り付き定規、又は三角スケールでいずれも30cm以内）、色鉛筆（24色程度）を持参してください。それ以外の用具（例：テンプレート、コピック、パステル）は使用できません。
 - 建築学コースの志望する指導教員が指定する科目は、志望する指導教員に問い合わせください。
 - 機械工学コースの受験者は専門科目を受験する際に電卓を持参してください。四則演算のほかは、べき乗計算、三角関数、逆三角関数、対数関数、指数関数などの初等関数作業計算にのみ限定します。プログラム機能は使用できません。なお、AC電源は利用できません。